タイトルは「MS　ゴシック」14 ptで右寄せ2行まで

《タイトルが1行ならこの行は空行》

（所属a1・所属b2）◯大阪太郎1,2・難波花子2《所属と発表者名は「MS明朝」12pt右寄せ・登壇者に◯》《所属/発表者が1行ならこの行は空行》

《空行1行/one blank line》

はじめに

・講演（※）、口頭発表およびポスター発表：いずれもA4用紙2ページ分

※特別講演/依頼講演/若手の会講演の場合、さらに履歴紹介用の3ページ目（後述）を追加。

・申込時のタイトル、発表者名などを変更する場合には事務局に事前に連絡。

・不要な注意書きなどを削除後にpdfファイルを作成し、ウェブページからアップロード。

・ファイル名は、氏名pdf（例：有電太郎.pdf）。

・要旨集の印刷体はなく、pdfでのみ配信。

レイアウトや段落の体裁など

・ページレイアウト（講演番号スペース、余白など）の設定は変更しない。

・日本語タイトルはゴシック系フォント（MSゴシックなど）で、太字などの文字飾りなし。

・日本語本文は、明朝系フォント（MS明朝など、サイズ12 pt、改行幅18 pt）。

・英単語以外の英数文字は半角、フォントを全角文字。

・セクション名（はじめに など）は任意。ゴシック系フォントで、文字飾りなし。

・セクション名で始まらない段落の先頭は、全角文字１字分を字下げ。

・英語で発表申込の場合、タイトルはArialかHelvetica（14 pt）、所属・発表者名と英語の本文は、Times New RomanかTimes（12 pt、改行幅は18 pt）、セクション名はArialかHelvetica（同）。

・図表は日英の表記や文字サイズなど、統一感、明瞭性にも注意して作成。

・文献を引用する場合には、本文中に番号（書式任意）をつけ、2ページ目末尾にリスト。

・その他、昨年の例に準ず。

発表者ふりがな

・1ページ目フッターに、発表者名ふりがな（登壇者の前に◯）。姓名間のスペースなし。

・2ページ目にも表示される場合は、「ページ設定＞その他＞ヘッダーとフッター＞『先頭ページのみ別指定』」の設定を確認。

略歴ページ（3ページ目）

・特別講演/依頼講演/若手の会講演の場合にのみ必要。

・略歴は1ページ以内で、2ページ以内の本文と合わせて合計3ページ以内。

（3ページ目は特別講演/依頼講演/若手の会講演の場合にのみ記入。

　同様の項目が欠かれていれば、形式は任意。※←pdf作成時には削除）

氏名　○○○○

カラー写真

幅4.5 cm，

高さ6 cm

程度

読み　○○○○○○○○

○○大学○○学部・教授

E-mail

学歴

xxxx年 xx大学xx学部xxx学科卒業

xxxx年 xx大学大学院xx研究科xx課程xxxx専攻修了

xxxx年 xx大学大学院xx研究科xx課程xxxx専攻修了

xxxx年 xx博士の学位を授与(xx大学)

職歴

xxxx年 xx大学xx部助手（xxxx学科触媒物理学講座）

xxxx年 xxx大学大学院xx学研究科　助教授

xxxx年 xxx大学大学院xx学研究科　教授

受賞（任意　←青字はpdf作成時には削除）

xxxx年 xxxx賞「題目」

主要な研究業績（表記が統一されていれば、形式は任意。←青字はpdf作成時には削除）

1. xxxx
2. xxxx
3. xxxx